

親子聖書日課

NO.1808 2023.5/21-27 名前

[日]難攻不落のエリコの城壁も主の言葉に従った時、崩れ落ちました。この城壁とは主を信じない人の心の壁です。私達が「ときの声」である主の救いを伝えるなら、心は崩れ落ち、主が心を占領します。「一斉にとき声を上げて」伝道しよう！

[月]アカンがアカンことをしました。神の奉納物を盗み、民全体に敗北をもたらしました。神から与えられた賜物を、勝手に使う人がいたら、教会全体が祝されません。十一献金を怠ることも神の物を盗むことです。賜物は、神のために使いましょう。

[火]同じ失敗をするのではないかと、恐れることはありませんか。ヨシュアもアイに負けたので恐れました。しかし、そこで「恐れてはならない」という主の御声を聞いたので、力強く戦えました。御言葉を聞く人は、どんな試練にも打ち勝てるのです。

[水]御言葉は子供には必要がないと思っはいけません。ヨシュアも御言葉を「ひと言残らず」子供の前に読み上げたのです。家族が神の祝福にあずかるためには子供と一緒に聖書日課に励むことです。霊の糧・聖書は心も信仰も育てます。

[木]一時の同情から軽はずみに約束してはいけません。民もギブオン人に同情し、「主の指示を求めない」で協定を結びました。だから彼らにだまされたのです。人情に流されず、いつも御言葉から「主の指示」を仰いで、行動しましょう。

[金]ナポレオンが沈みゆく夕日を見て、「私がヨシュアであったなら夕日をとどめるのに」と言ったとか。翌日には敗戦が待っていたからです。「日よ、とどまれ」と言えば死なずにすむという、これ以上の奇跡は、実は主イエスの復活によって実現したのです。

[土]ヨシュアは次々と敵を打ち破りましたが、小敵に対しても「イスラエルの全軍を率いて」「一人も残さない」まで戦いました。魂を勝ち取る霊の戦いにおいても、全教会員で祈り合い、伝道していくことが大切です。そこに救霊の実実は結びます。



	聖書	問題	答え
日	ヨシュア記 6:1-27	一斉に何をあげると城壁は崩れ落ちましたか	
月	7:1-26	主に栄光を帰し、あなたが何をしたのか、どのように告げるべきですか。	
火	8:1-17	どうしてはなりませんか	
水	8:18-35	ヨシュアはモーセが命じたことを、どのくらい読みあげましたか。	
木	9:1-27	男たちは彼らの食糧は受け取ったが、何を求めませんでしたか。	
金	10:1-21	日はまる一日、中天にどうしましたか。	
土	10:22-43	ヨシュアが全ての王を捕える事ができたのは誰が戦われたからですか。	
	感想と祈りの課題		